覧

注意

抗菌・抗ウイルスガラス

ウイルスクリーン®α

関連項目頁

■ガラスを安全にお使いいただくために

■板ガラスの標準施工

■最大·最小受注寸法 ⇒P.202

⇒P.6 ⇒P.158

■設計・施工・使用上に関するご注意 ⇒P.178

ウイルスクリーン α は抗菌・抗ウイルス効果の ある銅系化合物と、有機物を分解する光触媒 膜との相乗効果により、ガラス面に付着する ウイルスを99%以上減少(当社試験結果)しま

1 SIAA認証取得(抗ウイルス加工)

「ウイルスクリーン α 」は抗ウイルス性能と安全性に ついて、SIAA(抗菌製品技術協議会)の基準をクリ アしています。

2 優れた抗ウイルス・抗菌性能

蛍光灯やLED照明を照射することにより、わずか 20分で99%以上のウイルスを減少させることが 確認されました(当社試験結果)。

3 優れた耐久性

●特 長

各種耐久性試験*の後であっても、可視光の照射によっ て、抗菌・抗ウイルス性能が認められました。

*各種耐久性試験:水浸漬試験、アルカリ溶液浸漬試験、 ガラス洗剤浸漬試験、殺菌剤浸漬試験

ウイルスクリーンαはフロート板ガラスに比べて透 明度はほとんど変わりません。

5 安全性・断熱性を考慮したバリエーション

複層ガラス、合わせガラスの製造も可能です。

●用 途

- 1 店舗、オフィス、工場などでの飛沫や接触に 対策が必要な間仕切りなど
- 2 不特定多数の方が出入りする学校、公共施設や 宿泊施設の窓や間仕切りなど
- 3 展示ケースや食品ケースのガラス扉など

ウイルスクリーンα構造図





●豊島区役所(東京)

●品種表

• HA 1227			
製品名	呼び厚さ(ミリ)	最大寸法(mm)	最小寸法(mm)
ウイルスクリーンα	4	3,100×1,900	100×100

●州能≢

工化权															
可視光 品種略号 構成品種	呼び厚さ	光学的性能					熱的性能								
		可視光			日射		紫外線	熱貫流率		日射					
	構成品種	(ミリ)	透過率 反射率(%)		透過率	反射率(%)	吸収率	透過率	(W/m³K)	(kcal/m²h°C)	恵 遊 遊 あ		取得率		
			(%)	OUT	IN	(%)	OUT	(%)	(%)	冬	冬	夏	冬	夏	冬
ウイルスクリーンα	RSNFL4PCS	4	82.6	15.3	15.6	80.1	12.2	7.7	44.9	5.9	5.0	0.94	0.94	0.83	0.82

●透明性の比較



●ウイルス残量データ(当社試験結果)

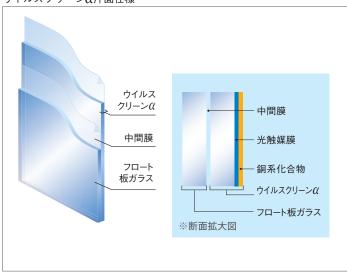




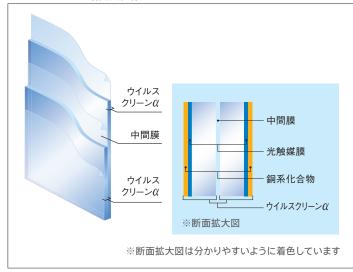
◉抗菌・抗ウイルス効果に安全性をプラス ウイルスクリーン(ζ[合わせガラスタイプ]

ウイルスクリーン α 合わせガラスタイプは α 2枚のガラスの間に中間膜を挟んだ製品です。 万一、ガラスが破損した場合も破片の飛散や脱落がほとんどなく、衝撃物も貫通しにくく、被害を最小限に抑えます。

ウイルスクリーンα片面仕様



ウイルスクリーンα両面仕様



●品種表

製品名		ガラス構成		呼び厚さ(ミリ)	最大寸法(mm)	最小寸法(mm)	
	室外例	中間膜	室内例	けい存む(ミリ)	取入り広(IIIII)		
	FL3	30mil	ウイルスクリーンα4ミリ	7.8		100×100	
ウイルスクリーンα (合わせガラスタイプ) 片面仕様	FL4	30mil	ウイルスクリーンα4ミリ	8.8			
	FL5	30mil	ウイルスクリーンα4ミリ	9.8			
	FL3	60mil	ウイルスクリーンα4ミリ	8.5			
	FL4	60mil	ウイルスクリーンα4ミリ	9.5	3,100×1,900		
	FL5	60mil	ウイルスクリーンα4ミリ	10.5			
ウイルスクリーンα (合わせガラスタイプ) 両面仕様	ウイルスクリーンα4ミリ	30mil	ウイルスクリーンα4ミリ	8.8			
	ウイルスクリーンα4ミリ	60mil	ウイルスクリーンα4ミリ	9.5			

30mil=0.8ミリ、60mil=1.5ミリ

FL=フロートガラス

●抗菌・抗ウイルス効果に断熱性をプラス ウイルスクリーン(復種がラスタイプ)

ウイルスクリーン Ω 複層ガラスタイプは抗菌・抗ウイルス効果はもちろん、断熱性に優れ、窓際の冷え冷え感や結露の発生を抑え、冷暖房費を低減します。Low-Eガラス仕様はさらに高断熱性に優れた製品です。

